

☆2014年5月27日にNPO法人しまね体験活動支援センター主催の『斐伊川・神戸川流域環境マップづくり指導者研修会』に環境調査課戸田、石原、三島の3名が講師として参加しました。

◆CODパケットテストで何がわかるの？
◇数値が高いほど、汚れていることがわかります。



◆透視度の計り方は？
◇二重線がはっきりわかったところの数値を読み取ります。



◆水生生物調査ってどんなことをするの？
◇採取した生き物の種類と数から、水がきれいなのか？汚れているのか？を判定します。

川の生きものを調べよう

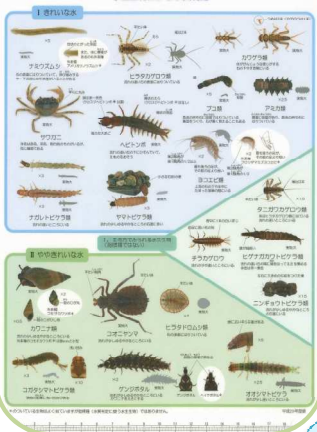
水生生物による水質判定



環境省水・大気環境局
国土交通省水管理・国土保全局 編

川の生きものを調べよう

水生生物による水質判定



◆水生生物を実際に採ってみよう。
◇色々な水生昆虫がたくさん採れました。



～参加者の感想～

- ◆水生生物のことがよくわかりました。
- ◆学校に帰ってやってみます。
- ◆“気持ちが悪い”と思っていた水生生物が“可愛い”と思えるようになりました。

◆採集した水生生物から水質判定を行いました。
◇ヒラタカゲロウやカワゲラの数が多く、きれいな水と判定しました。

☆採集した水生生物（指標生物）☆

ヒラタカゲロウの仲間(きれいな水)
おなかのえらが特徴です。



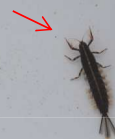
カワゲラの仲間(きれいな水)
尾が2本、がっちりとした脚が特徴です。



ヤマトビケラの仲間(きれいな水)
カメの甲らに似た砂の巣を作ります。



チラカゲロウ(きれいな水～ややきれいな水)
前足に毛があることと、泳ぎ回ることが特徴です。



ヒゲナガカワトビケラ
(きれいな水～ややきれいな水)
長野の方ではザザムジと呼ばれる珍味です。



ヒラタドロムシの幼虫
(ややきれいな水)
貝に似ていますが、甲中の幼虫です。



◇環境学習等のご要望があれば、ご連絡を下さい◇